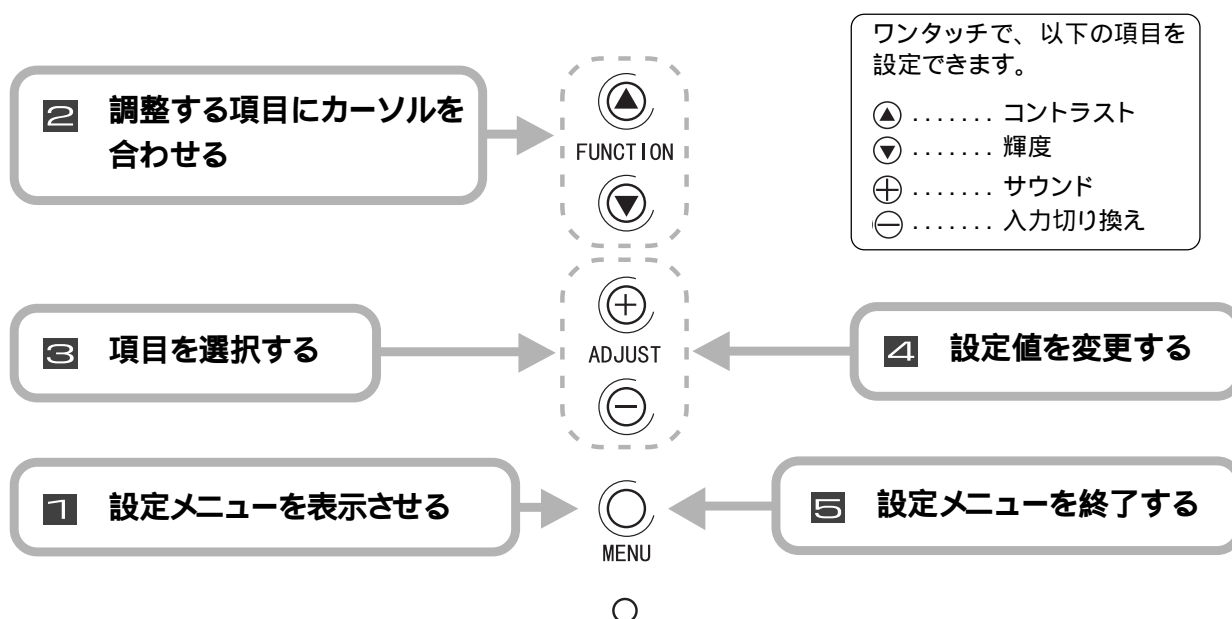
設定方法

OSD機能を使用して画面表示などを調整します。

※ ディスプレイやウィンドウ・アクセラレータには個体差があるため、複数台で同じ調整を行っても、表示結果が異なることがあります。その場合は、視覚で判断して個別に調整してください。

設定メニューの起動と終了

1 周辺機器（FTD含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2 FTDのMENUボタンを押します。

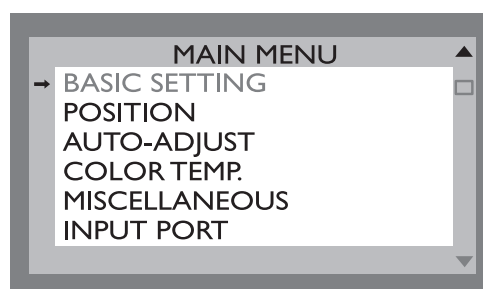
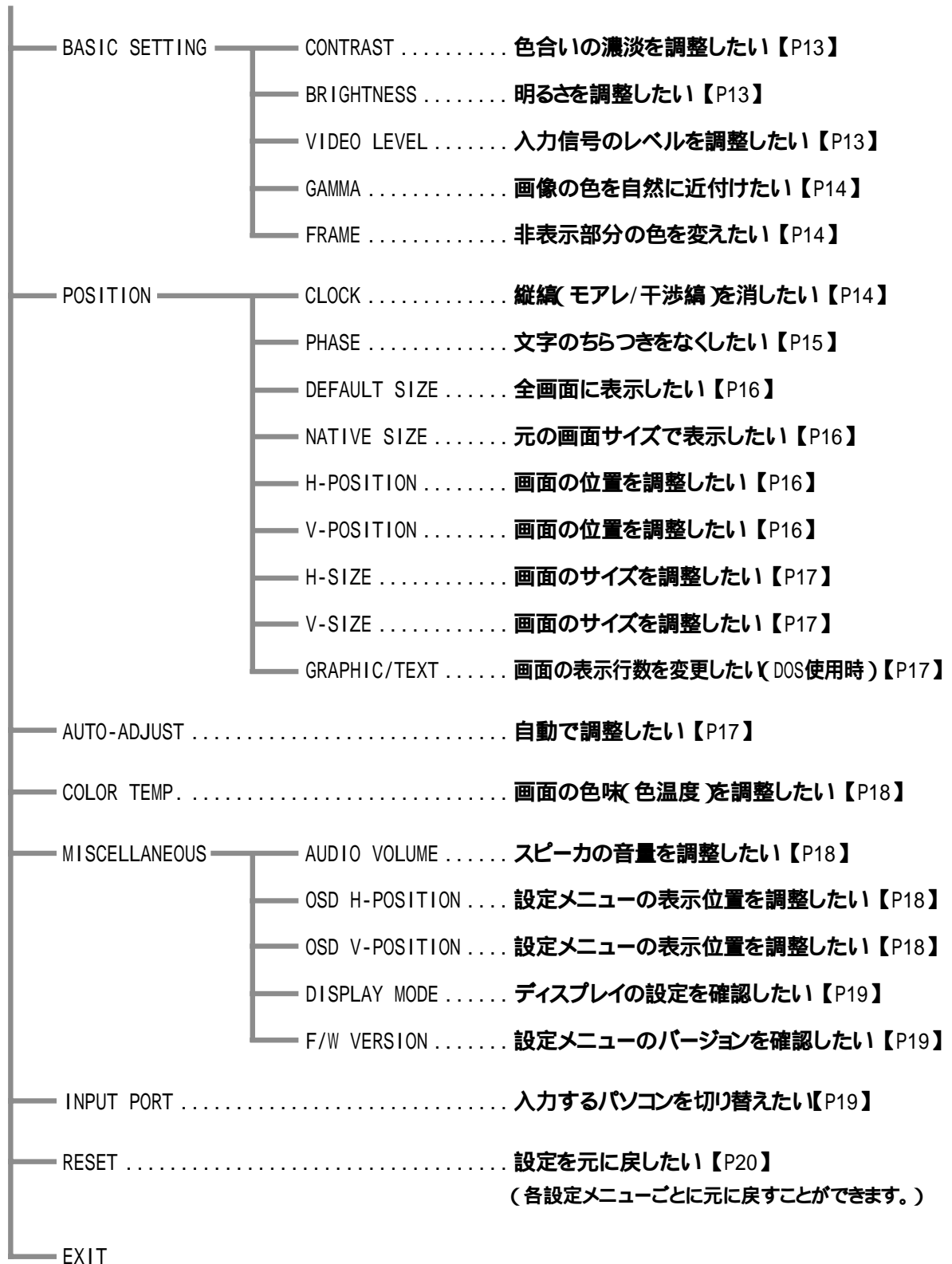
設定メニューが起動し、MAIN MENU画面が表示されます。

3 ▲▼を押して調整したい項目にカーソルを合わせ、⊕⊖を押して調整します。

同一メニュー内に複数の設定項目があるときは、もう一度上記の操作を行ってください。

4 ⊕⊖を押して最適な状態になるように調整します。

5 調整が終わったら、MENUボタンを押して設定メニューを終了します。

続けて他の項目を調整するときは、[TO MAIN MENU]を選択してMAIN MENU画面に戻り、手順 3 以降を繰り返してください。

設定メニュー一覧

※ 画面の解像度や表示色数は、OS上で変更します。【P20「画面の解像度と色数を変更したい」】

色合いの濃淡を調整したい　＜BASIC SETTING＞－＜CONTRAST＞

画面の色合いを濃くしたいとき、または淡くしたいときに調整します。

※ 明るさは、次の項目[BRIGHTNESS]で調整します。[CONTRAST]は、色の階調表示を調整するものです。強調しすぎると、明るい色が白くなったり明るい色が暗くなったりしますので、注意してください。

1 **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して[BASIC SETTING]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

2 **▲▼ ボタンを押して[CONTRAST]にカーソルを合わせます。**

3 **⊕⊖ ボタンを押して調整します。**

数値が大きくなると濃くなり、数値が小さくなると淡くなります。

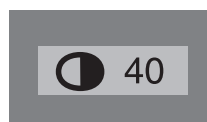
淡くなる（数値小）

濃くなる（数値大）

※ 設定メニューを起動しなくてもコントラストを調整できます。

① ▲を押します。

② ⊕⊖ ボタンで調整します。

明るさを調整したい　＜BASIC SETTING＞－＜BRIGHTNESS＞

バックライトの明るさを調整して、画面全体の輝度を変更します。

1 **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して[BASIC SETTING]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

2 **▲▼ ボタンを押して[BRIGHTNESS]にカーソルを合わせます。**

3 **⊕⊖ ボタンを押して調整します。**

数値が大きくなると明るくなり、数値が小さくなると暗くなります。

暗くなる（数値小）

明るくなる（数値大）

※ 設定メニューを起動しなくても画面の明るさを調整できます。

① ▼を押します。

② ⊕⊖ ボタンで調整します。

入力信号のレベルを調整したい　＜BASIC SETTING＞－＜VIDEO LEVEL＞

入力信号のレベルを切り替えて、明るさを調整できます。

1 **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して[BASIC SETTING]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

次のページへ続く

2　▲▼ ボタンを押して[VIDEO LEVEL]にカーソルを合わせます。

3　⊕⊖ ボタンを押して調整します。

1.0Vppを選択すると明るくなり、0.7Vppを選択すると暗くなります。

画像の色を自然に近付けたい　＜BASIC SETTING＞－＜GAMMA＞

画面に表示される色を、自然な色に近付けるときに調整します。

1　MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して[BASIC SETTING]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。

2　▲▼ ボタンを押して[GAMMA]にカーソルを合わせます。

3　⊕⊖ ボタンを押して調整します。

最適な色合いになるように調整します。数値は0.85～1.15の間を0.05単位で増減します。

ガンマ値が高い（画面が白っぽい）

ガンマ値が適正

ガンマ値が低い（画面が黒っぽい）

非表示部分の色を変えたい　＜BASIC SETTING＞－＜FRAME＞

1280×1024ドットより低い解像度を選択しているときに、非表示部分（画面の周囲）の色を変更します。

1　MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して[BASIC SETTING]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。

2　▲▼ ボタンを押して[FRAME]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。

3　▲▼ ボタンを押して調整したい色（R:赤、G:緑、B:青）にカーソルを合わせます。

4　⊕⊖ ボタンを押して、任意の色に変更します。

数値は0～3の間で設定できます。

この部分の色を変更します。

縦縞（モアレ/干渉縞）を消したい　＜POSITION＞－＜CLOCK＞

格子状のパターンなどを表示した場合に縦縞（モアレ/干渉縞）が表示されるときは、次の手順で調整します。

1　FTD付属の「LCD Utility Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入し、フロッピーディスク内のLCDADJ.EXEを起動します。

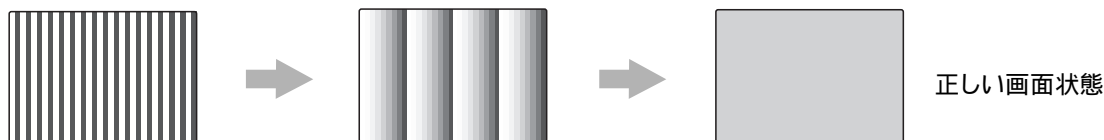
「LCD Utility Disk」内のLCDADJ.EXEはWindows98/95、WindowsNT4.0用です。左記以外のWindowsやWindows以外のOSを使用しているときは、白と黒のドットが1ドットずつ交互に並んだ市松模様の画像を画面全体に表示してください。

次のページへ続く

2 **設定メニューを起動します。【P11】**

3 **▲▼ ボタンを押して[POSITION]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

4 **▲▼ ボタンを押して[CLOCK]にカーソルを合わせます。**

5 **⊕⊖ ボタンを押して、縞の間隔が広がるように調整します。**

次の「文字のちらつきをなくしたい」も併せて実行してください。【P15】

6 **正しい画面状態になったら、設定メニューを終了します。**

7 **Windowsを使用しているときは、リターンキーなどの任意のキーを押すか、マウスのボタンをクリックします。**

LCDADJ.EXEが終了し、通常のWindows画面に戻ります。

文字のちらつきをなくしたい　<POSITION>－<PHASE>

文字の輪郭がちらつくときは、ノイズ（横方向の光の線）が発生しています。次の手順で調整します。

※ 1280×1024ドットより低い解像度で拡大表示しているときは、スムージング機能が働いています。【P10】

1 **FTD付属の「LCD Utility Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入し、フロッピーディスク内のLCDADJ.EXEを起動します。**

「LCD Utility Disk」内のLCDADJ.EXEはWindows98/95、WindowsNT4.0用です。左記以外のWindowsやWindows以外のOSを使用しているときは、白と黒のドットが1ドットずつ交互に並んだ市松模様の画像を画面全体に表示してください。

2 **設定メニューを起動します。【P11】**

3 **▲▼ ボタンを押して[POSITION]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

4 **▲▼ ボタンを押して[PHASE]にカーソルを合わせます。**

5 **⊕⊖ ボタンを押して、横方向のノイズが消えるように調整します。**

6 **正しい画面状態になったら、設定メニューを終了します。**

7 **Windowsを使用しているときは、リターンキーなどの任意のキーを押すか、マウスのボタンをクリックします。**

LCDADJ.EXEが終了し、通常のWindows画面に戻ります。

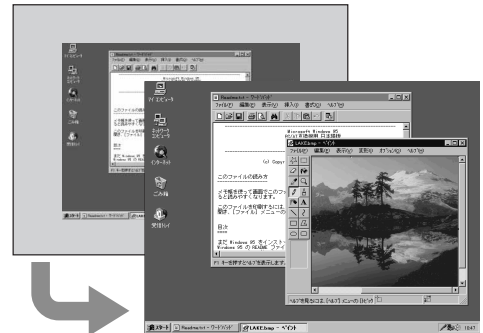
全画面に表示したい

<POSITION>－<DEFAULT SIZE>

1280×1024ドットより低い解像度を選択しているときでも、液晶パネル全体に拡大して表示できます。

※ すでに拡大表示しているときや1280×1024ドットで表示しているときは、選択できません。

1. MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［POSITION］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。
2. ▲▼ ボタンを押して［DEFAULT SIZE］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。
   画面が拡大され、フルスクリーン表示になります。

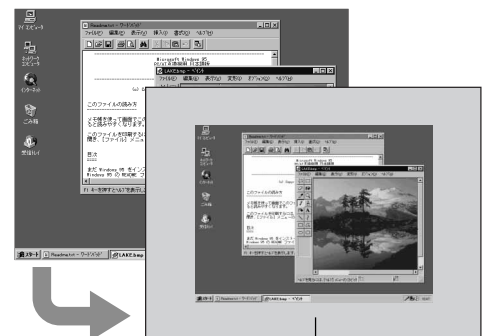
※ 自動的にスムージング機能が働き、拡大されて粗くなった文字や画像がなめらかに表示されます。

元の画面サイズで表示したい

<POSITION>－<NATIVE SIZE>

1280×1024ドットより低い解像度を選択しているときに、拡大表示せずに元の画面サイズで表示できます。

※ 1280×1024ドットで表示しているときは、選択できません。

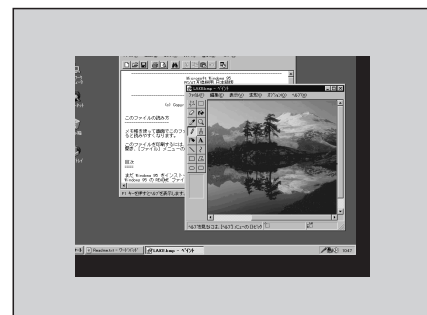
1. MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［POSITION］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。
2. ▲▼ ボタンを押して［NATIVE SIZE］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。
   元の画面サイズで表示されます。

※ 非表示部分の色を変更できます。【P14「非表示部分の色を変えたい」】

画面の位置を調整したい

<POSITION>－<H-POSITION/V-POSITION>

画面の位置がずれているときは、次の手順で調整します。

1. MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［POSITION］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。
2. 左右の位置を調整するときは、▲▼ ボタンを押して［H-POSITION］にカーソルを合わせます。
   上下の位置を調整するときは、▲▼ ボタンを押して［V-POSITION］にカーソルを合わせます。
3. ⊕⊖ ボタンを押して調整します。

位置がずれている状態

画面のサイズを調整したい <POSITION>－<H-SIZE/V-SIZE>

画面の大きさを変更したいときは、次の手順で調整します。

画面が小さい状態

1. **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して[POSITION]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
2. **水平方向の大きさを調整するときは、▲▼ ボタンを押して[H-SIZE]にカーソルを合わせます。垂直方向の大きさを調整するときは、▲▼ ボタンを押して[V-SIZE]にカーソルを合わせます。**
3. **⊕⊖ ボタンを押して調整します。**

画面の表示行数を変更したい（DOS使用時） <POSITION>－<GRAPHIC/TEXT>

640×400モードを使用している場合に、画面の縦横比を720×400モードに切り替えます（例：DOSのUSモード使用時）。逆の切り替えも可能です。それ以外の解像度には切り替えられません。

1. **▲▼ ボタンを押して[POSITION]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
2. **▲▼ ボタンを押して[GRAPHIC/TEXT]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
   ⊕⊖ ボタンを押すごとに640×400←→720×400で解像度が切り替わります。

自動で調整したい <AUTO-ADJUST>

画面の位置やノイズを最適な状態に自動設定します。

※ 設定には数秒かかります。その間はFTDの操作はできません。

1. **FTD付属の「LCD Utility Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入し、フロッピーディスク内のLCDADJ.EXEを起動します。**
   「LCD Utility Disk」内のLCDADJ.EXEはWindows98/95、WindowsNT4.0用です。左記以外のOSを使用しているときは、白と黒のドットが1ドットずつ交互に並んだ市松模様の画像を画面全体に表示してください。
2. **設定メニューを起動します。【P11】**
3. **▲▼ ボタンを押して[AUTO-ADJUST]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
   自動設定が行われます。
4. **調整が終わったら、設定メニューを終了します。**
5. **Windowsを使用しているときは、リターンキーなどの任意のキーを押すか、マウスのボタンをクリックします。**
   LCDADJ.EXEが終了し、通常のWindows画面に戻ります。

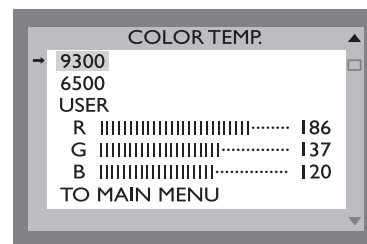
※ 微調整は[POSITION]の[CLOCK]と[PHASE]で行います。

【P14「縦縞（モアレ/干渉縞）を消したい」】【P15「文字のちらつきをなくしたい」】

上記の対策を行っても、画像信号の状態によっては（複数に分岐している、ノイズがのるなど）十分な結果が得られないことがあります。あらかじめご了承ください。

画面の色味（色温度）を調整したい　<COLOR TEMP>

画像の白色部分が赤味を帯びていたり青味を帯びているときに調整します。印刷時やフォトレタッチ時など、ディスプレイの用途に応じて調整してください。

1. **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［COLOR TEMP.］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
2. **▲▼ ボタンを押して［9300］または［6500］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

色温度は、白色の色合いを温度で表したものです。温度が高いほど青味を帯びます。

9300 ..... やや青味がかった白色です。通常、OA用途の表示に用いられます。
6500 ..... 紙色に近い白色です。画像表示に用いられます。

手動で設定する場合

① ▲▼ ボタンを押して［USER］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。
② ▲▼ ボタンを押して調整する色（R:赤、G:緑、B:青）にカーソルを合わせます。
③ ⊕⊖ ボタンを押して、任意の色味になるように調整します。

スピーカの音量を調整したい　<MISCELLANEOUS>－<AUDIO VOLUME>

FTDのスピーカから出力される音量を調整できます。

※ 事前に、付属のオーディオケーブルでFTDのLINE IN端子とパソコンのスピーカ出力端子を接続してください。**【P7「接続」】**

1. **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［MISCELLANEOUS］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
2. **▲▼ ボタンを押して［AUDIO VOLUME］にカーソルを合わせます。**
3. **⊕⊖ ボタンを押して調整します。**

※ 設定メニューを起動しなくても音量を調整できます。
① ⊕ ボタンを押します。
② ⊕⊖ ボタンで調整します。

設定メニューの表示位置を調整したい　<MISCELLANEOUS>-<OSD H-POSITON/OSD V-POSITION>

設定メニューの表示位置を調整できます。

1. **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［MISCELLANEOUS］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**
2. **左右の位置を調整するときは、▲▼ ボタンを押して［OSD H-POSITION］にカーソルを合わせます。上下の位置を調整するときは、▲▼ ボタンを押して［OSD V-POSITION］にカーソルを合わせます。**

次のページへ続く

3 ⊕⊖ ボタンを押して調整します。

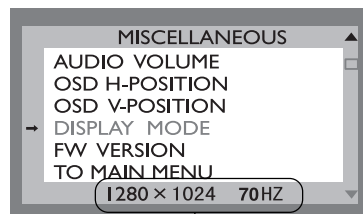
ディスプレイの設定を確認したい <MISCELLANEOUS>－<DISPLAY MODE>

現在選択している表示モード（解像度と周波数）を確認できます。

※ 設定可能な表示モードは、「対応表示モード」【P25】を参照してください。

1 **MAIN MENU画面で ▲▼ ボタンを押して［MISCELLANEOUS］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

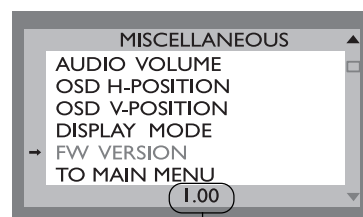
2 **▲▼ ボタンを押して［DISPLAY MODE］にカーソルを合わせます。**

解像度と周波数が表示されます。

設定メニューのバージョンを確認したい <MISCELLANEOUS>－<F/W VERSION>

設定メニューのバージョンを確認できます。

1 **MAIN MENU画面で▲▼ボタンを押して［MISCELLANEOUS］にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。**

2 **▲▼ ボタンを押して［F/W VERSION］にカーソルを合わせます。**

バージョンが表示されます。

入力するパソコンを切り替えたい <INPUT PORT>

FTDにパソコンを2台接続している場合に、どちらの画像を表示するかを切り替えることができます。

※ パソコンを1台だけ接続しているときは、ポートは切り替えられません。接続されているポートだけが有効です。

1 **MAIN MENU画面でFUNCTIONボタンを押して［INPUT PORT］にカーソルを合わせ、ADJUSTボタンを押します。**

2 **FUNCTIONボタンを押して［PORT1］または［PORT2］にカーソルを合わせ、ADJUSTボタンを押します。**

選択したポートに接続されているパソコンの映像に切り替わります。

3 **ポートが切り替わると、自動的に設定メニューが終了します。**

Port1への接続を有効にするとき .... ［Port2→Port1］を選択します。
Port2への接続を有効にするとき .... ［Port1→Port2］を選択します。

次のページへ続く

※ 設定メニューを起動しなくても入力ポートを切り替えられます。

① ⊖ ボタンを押します。入力ポート切り替えメニューが表示されます。

② ⊕⊖ ボタンを押して入力ポートを選択します。

設定を元に戻したい

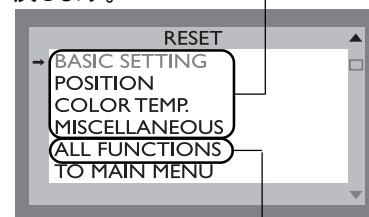
<RESET>

設定メニューごとに、設定を出荷時の状態に戻せます。すべての設定を戻すこともできます。

1. MAIN MENU画面で▲▼ ボタンを押して[RESET]にカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。

2. ▲▼ ボタンを押して出荷時の状態に戻したい設定メニューにカーソルを合わせ、⊕⊖ ボタンを押します。

   選択したメニューの設定が出荷時の状態に戻ります。

メニューごとに設定を出荷時の状態に戻します。

すべての設定を出荷時の状態に戻します。

画面の解像度と色数を変更したい

解像度や色数の変更はOS上で行います。

● Windows98/95/NT4.0の場合

次の手順で変更できます。

1. デスクトップの背景部分にマウスのカーソルを置き、右ボタンをクリックします。
2. 表示されたメニューから[プロパティ(R)]を選択します。
   [画面のプロパティ]が表示されます。
3. [設定]タブ(Windows95の場合は[ディスプレイの詳細]タブ、WindowsNT4.0の場合は[ディスプレイの設定]タブ)をクリックします。
4. 右の図のように設定します。
5. 設定を変更したときは、画面の指示に従ってパソコンを再起動します。

※画面はWindows95のものです。

色数を選択します。

解像度を選択します。

設定が終わったら[更新(A)] ボタンをクリックします。

● Macintoshの場合

次の手順で変更できます。

1. アップルメニューを開き、[コントロールパネル]を選択します。
2. [モニタ&サウンド]を選択します。
3. 右の図のように設定します。
4. 設定が終わったら、モニタ&サウンドを終了します。

色数を選択します。解像度を選択します。

困ったときは

FTDを使用してトラブルが発生したときの原因と対処方法を説明しています。これらの調整を行っても正常に動作しないときは、弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

画面に何も表示されない

原因① ディスプレイケーブルと、ディスプレイまたはウィンドウ・アクセラレータとの接触不良が考えられます。

原因② パソコンに取り付けたウィンドウ・アクセラレータの接触不良が考えられます。

原因③ パソコンに取り付けたメモリの接触不良が考えられます。

対応①〜③ パソコンの電源スイッチをOFFにし、ウィンドウ・アクセラレータ、ディスプレイケーブル、メモリを接続し直してください。

原因④ 輝度が最も低い状態に設定されている可能性があります。

対応④ 設定メニューの[BRIGHTNESS]で画面の明るさを調整してください。【P13「明るさを調整したい」】

原因⑤ 電源スイッチがOFFまたはサスペンドモードになっている可能性があります。

対応⑤ 電源表示ランプが消えているときはFTDの電源がOFFになっています。電源ボタンを押してONにしてください。
電源表示ランプが緑色で点滅しているときは、サスペンドモードになっています。キー入力やマウスを動かすなどの操作を行って、サスペンドモードから復帰してください。

原因⑥ FTDが対応していない解像度が選択されています。

対応⑥ 表示モードの設定時に、FTDが対応していない垂直周波数を選択しないでください。【P25「対応表示モード」】
万一、対応外の周波数を選択してしまった場合、画面が表示されなくなります（インターレースの場合は画面が分割されるなど、正常な表示が行えません）。
その場合は、次の方法で正しい周波数を選択し直してください。

<Windows98/95の場合>
Windows95をsafeモードで再起動し、選択可能範囲の周波数を選択し直してください。

<WindowsNTの場合>
WindowsをVGAモードで再起動し、使用可能範囲の周波数を選択し直してください。

<Windows3.1の場合>
DOS上でSETUP.EXEを起動し、ドライバにVGAを選択してからWindowsを再起動してください。再起動後、使用可能範囲の周波数を選択し直してください。

※ **設定可能な垂直同期周波数は、「対応表示モード」【P25】で確認してください。
ウィンドウ・アクセラレータ機能（パソコン内蔵のものも含む）によっては、設定範囲以外の数値（例：90Hz、100Hz）を選択できる場合がありますが、必ず本製品の対応周波数の範囲内で選択してください。**

Windows98/Windows95/WindowsNT4.0の画面でタスクバーが表示されない

原　因　仮想スクリーンモードで、画面の下側が表示領域の外に出ています。

対応①　マウスカーソルを画面の一番下に移動すると、画面全体がスクロールしてタスクバーが表示されます。

対応②　仮想スクリーンモードを使用しないようにするときは、次の操作を行って解像度を下げてください。

1. **デスクトップ上でマウスの右ボタンをクリックします。表示されたメニューから[プロパティ(R)]を選択します。**
2. **[画面のプロパティ]ダイアログボックスが表示されたら、[設定]タブ(Windows95の場合は[ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲの詳細]タブ、WindowsNT4.0の場合は[ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲの設定]タブ)をクリックします。**
3. **[画面の領域](Windows95/WindowsNT4.0の場合は[ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ領域])のスライドバーをドラッグして、解像度を下げます。**
4. **[OK]ボタンをクリックします。**
5. **画面の指示に従ってWindowsを再起動します。**

画面に縞模様(モアレ)が生じる

原　因　2～3色のドットを平行に隣接したパターンや格子状のパターンを表示していると、モアレと呼ばれる干渉縞が表示されます。

対応①　次の手順で調整してください。

※ 次の操作は、使用する解像度、リフレッシュレートに設定してから行ってください。

1. **「自動で調整したい」【P17】を参照して、[AUTO-ADJUST]を実行します。**

   自動的に画面表示が調整されます。調整には数秒間かかり、その間はFTDを操作できません。

自動調整を実行しても縞模様が解消されないときは、続いて次の操作を行います。

2. **「縦縞(モアレ/干渉縞)を消したい」【P14】を参照してモアレが解消されるように調整します。**
3. **「文字のちらつきをなくしたい」【P15】を参照して横方向のノイズ(光の線)が消えるように調整します。**

最適な状態になったら設定メニューを終了します。

対応②　デスクトップパターン(壁紙)にモアレが生じるときは、各OSのヘルプを参照してデスクトップパターンを変更してください。

ノイズが出ないよう調整したにもかかわらず、アプリケーション実行時に画面が乱れることがある(特に動画再生時)

原　因　画面の調整中に、ノイズが解消できるポイント([POSITION]－[PHASE])の設定値が2箇所ある場合があります。2つの解消ポイントでの画面表示は同じように見えるため、どちらを設定値に選んでも、ノイズは除去できたように見えます。しかし微妙に内容が異なるため、調整後のアプリケーション画面でノイズが発生することがあります。
選択したポイント以外のポイントを選択し直す必要があります。

対　応　再度[POSITION]－[PHASE]でノイズを除去する設定を行ってください。このとき、一度出荷時設定に戻すと設定しやすくなります。

自動調整を行っても、思い通りの結果が得られない

原　因　適切でない画面表示の時に自動調整を実行しています。

対　応　自動調整の結果は、実行時の画面の状態に影響されます。
最も効果的なのは、白と黒のドットが1ドットずつ交互に並んだ市松模様を全体に表示した画面です。DOSなど黒色部分の多い画面や、アプリケーションのウィンドウが表示されている画面では、十分な結果が得られないことがあります。
Windows98/95/NT4.0を使用しているときは、本製品付属の「LCD Utility Disk」に収録されているプログラムLCDADJ.EXEを実行すれば、白黒の市松模様が表示されます。
Windows98/95/NT4.0以外のOSを使用しているときは、白と黒のドットが1ドットずつ交互に並んだ市松模様を作成し、画面全体に表示されることをおすすめします。

> 上記の対策を行っても、画像信号の状態によっては(複数に分岐している、ノイズがのるなど)十分な結果が得られないことがあります。あらかじめご了承ください。

電源をONにして約30分経過すると、画質が変わってしまう

原　因　前回の調整を、電源をONにした直後に行ったことが考えられます。

対　応　電源をONにしてから本製品内部の電機部品の動作が安定するまでに、30分程度必要です。この間に調整を行うと、30分程度経過した頃に再調整が必要な場合があります。その場合は、お手数ですが再度調整を行ってください。

仕様

製品仕様

パネルサイズ	17.0インチ
解像度(最大)	SXGAサイズ(1280×1024ドット)
表示面積	337.92(横)×270.34(縦)mm
ドットピッチ	0.264(横)×0.264(縦)mm
色数(最大)	1670万色(フルカラー)
輝度(最大)	165cd/m²
コントラスト比(平均)	200:1
視野角度(平均)	上下左右80°(コントラスト比　10:1時)
応答速度(平均)	70msec ON応答時間: 30msec　　OFF応答時間: 40msec
内蔵スピーカ出力	左右　各1W
入力信号方式	アナログRGB　2入力方式
入力端子	D-sub 15ピン(ミニ、3列タイプ)×2 ステレオミニ IN、OUT
対応周波数	水平 24.8～80.0KHz　垂直 44～85Hz
電源	100V AC±10%　50/60Hz
消費電力(最大)	約50W(省電力モード時:5W以下)
外形寸法	446(W)×467(H)×242(D)mm
重量	9.0kg (本体のみ)
動作環境	温度　10～35℃ 湿度　結露無きこと

※ NEC PC-9821/9801シリーズのうち、D-sub15ピン(3列)のアナログRGBコネクタを装備していない機種で本製品を使用するときは、市販の変換コネクタを別途用意してください。

※ Macintoshで本製品を使用するときは、別売の弊社製Macintosh用変換アダプタFTD-CNAを別途用意してください。【 P9「Macintoshを使用しているとき」】

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(http://www. melcoinc.co.jp/)をご参照ください。

対応表示モード

次の表示モードに対応しています。

<table>
<tr><th colspan="2">表示モード</th><th>水平周波数（KHz）</th><th>垂直周波数（Hz）</th><th>ドットクロック（MHz）</th></tr>
<tr><td rowspan="4">VGA</td><td>640×350ドット</td><td>31.5</td><td>70</td><td>25.18</td></tr>
<tr><td>640×400ドット</td><td>31.5</td><td>70</td><td>25.18</td></tr>
<tr><td>640×480ドット</td><td>31.5</td><td>60</td><td>25.18</td></tr>
<tr><td>720×400ドット</td><td>31.5</td><td>70</td><td>28.32</td></tr>
<tr><td rowspan="19">VESA</td><td>640×350ドット</td><td>37.9</td><td>85</td><td>31.50</td></tr>
<tr><td>640×400ドット</td><td>37.9</td><td>85</td><td>31.50</td></tr>
<tr><td rowspan="3">640×480ドット</td><td>37.9</td><td>72</td><td>31.50</td></tr>
<tr><td>37.5</td><td>75</td><td>31.50</td></tr>
<tr><td>43.3</td><td>85</td><td>36.00</td></tr>
<tr><td rowspan="5">800×600ドット</td><td>35.2</td><td>56</td><td>36.00</td></tr>
<tr><td>37.9</td><td>60</td><td>40.00</td></tr>
<tr><td>48.1</td><td>72</td><td>50.00</td></tr>
<tr><td>46.9</td><td>75</td><td>49.50</td></tr>
<tr><td>53.7</td><td>85</td><td>56.25</td></tr>
<tr><td>720×400ドット</td><td>37.9</td><td>85</td><td>35.50</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1024×768ドット</td><td>48.4</td><td>60</td><td>65.00</td></tr>
<tr><td>56.5</td><td>70</td><td>75.00</td></tr>
<tr><td>60.0</td><td>75</td><td>78.75</td></tr>
<tr><td>68.0</td><td>85</td><td>94.50</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1152×864ドット</td><td>67.5</td><td>75</td><td>108.00</td></tr>
<tr><td>77.1</td><td>85</td><td>121.50</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1280×1024ドット</td><td>64.0</td><td>60</td><td>108.00</td></tr>
<tr><td>80.0</td><td>75</td><td>135.00</td></tr>
<tr><td>MAC13"モード</td><td>640×480ドット</td><td>35.0</td><td>67</td><td>30.24</td></tr>
<tr><td>MAC16"モード</td><td>832×624ドット</td><td>49.7</td><td>75</td><td>57.28</td></tr>
<tr><td>MAC19"モード</td><td>1024×768ドット</td><td>60.2</td><td>75</td><td>80.00</td></tr>
<tr><td rowspan="2">PC-9801</td><td rowspan="2">640×400ドット</td><td>31.5</td><td>70</td><td>25.20</td></tr>
<tr><td>24.8</td><td>56</td><td>21.05</td></tr>
</table>

OSD機能について

OSDとはオンスクリーン　ディスプレイの略称です。
ディスプレイ表示に関する設定項目の選択やその調整の度合いを、実際にディスプレイ上に表示させて確認しながら調整するための機能です。
画面の表示サイズや表示位置、輝度、コントラストなどを設定できます。

■保証書について

本製品付属の保証書には保証期間と保証規定が記載されています。内容をお確かめになり、大切に保管してください。

■ ユーザー登録について

ユーザー登録はがきに必要事項を記入して郵送して頂ければ、弊社製品のユーザーとして登録いたします。

※ 本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。
※ ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。

■ 修理について

故障と思われる症状が発生したときは、まずマニュアルを参照して設定や接続が正しいか確認してください。改善されない場合は、次の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付し、弊社修理センター宛に製品を直接お送りください。

① 返送先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
② 平日昼間の連絡先
[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
③ 修理対象のメルコ製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況 [始めから/ある日突然/環境を変えたら]
⑧ 発生頻度 [必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他]
⑨ コンピュータ [本体メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑩ ハードディスク [メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑪ ディスプレイ [メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑫ その他周辺機器 [メーカ名/型番/シリアルナンバー]
⑬ OS（オペレーティング・システム） [ソフト名/メーカ名/バージョン]
⑭ 製品以外の添付品 [付属ソフトなど]

製品送付先	〒456-0023 名古屋市熱田区六野2-1-3 中京倉庫内33号6階 株式会社メルコ 修理センター宛
電話番号	052-889-2104

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは、承っておりません。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断りいたします。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクをお送りいただいた場合、そのハードディスクはフォーマットいたします。必要なデータは事前にバックアップを作成しておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

本製品の規格に関して

弊社は、国際エネルギースタープログラムへの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

本製品は、第二種情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）です。住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しています。
しかし、本製品をラジオやテレビ受信機などの近くで使用すると、受信障害の原因となることがあります。本書に従って、正しく取り扱ってください。

FTD-GT17-A ユーザーズマニュアル
1999年5月10日 初版発行
発行 株式会社メルコ

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット

http://www.melcoinc.co.jp/
（ミラーサーバ　http://www.melcoinc.com/）

NIFTY SERVE

MELCO Station ＜GO SMELCO＞

FAX情報

052-614-6911
情報を受け取りたいFAXの電話でダイヤルし、音声案内に従って操作してください。
※ プッシュ信号（ピ・ポ・パ音）の出るFAXを使用してください。

製品サポート

インフォメーションセンター

〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15
株式会社メルコ ハイテクセンター内

本製品のサポートは下記で承っております。

＜東　京＞ 03-5350-7871
月～金　9:30～12:00/13:00～19:00　※祝日を除く
土/祝　9:30～12:00/13:00～17:00　※日曜日を除く

＜名古屋＞ 052-619-1792
月～金　9:30～12:00/13:00～17:00　※祝日を除く

※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

「メルブック」シリーズ

①メモリを知ろう
②LANを知ろう
③外部記憶装置を知ろう
④Windowsを知ろう
⑤386マシンをマルチメディアパソコンにする
⑦CPUアクセラレータを知ろう
⑪イメージクリップセットとWordで年賀状をつくろう
⑫外部記憶装置をグレードアップしよう
⑬イメージクリップボードでホームページをつくろう
⑭インターネットを始めよう
⑮ミニコンポ 企業での導入事例

1冊1,000円(税別)＋送料270円　※書店では販売しておりません。

お申し込み先
- インターネット http://www.melcoinc.co.jp/qa/info3.html
- FAX情報 .... 052-614-6911(BOX No.0800)
- 郵送 .... 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15　株式会社メルコ 備品販売窓口

PY00-24170-DM10-01